

被爆体験伝承者及び被爆体験証言者の募集等について

1 目的

被爆者の高齢化が進み、被爆体験を直接語り継ぐことができる方が減少している中、被爆者の被爆体験や平和への思いを次世代に確実に伝えるため、被爆体験証言者の被爆体験等を受け継ぎ、それを伝える「被爆体験伝承者」を養成する。

また、被爆者の中には、新たに、自らの被爆体験を広く後世に伝えたいという意向を持つ方もおられることから、自らの被爆体験等を語る「被爆体験証言者」を募る。

2 募集概要

(1) 募集方法

公募

(2) 応募資格

制限なし（年齢、住所などは一切問わない。）

(3) 募集人数

制限なし

(4) 募集対象者

① 被爆体験伝承者

被爆体験証言者の被爆体験及び平和への思いを受け継ぎ、それを伝承する者

② 被爆体験証言者

自らの被爆体験及び平和への思いを語る者

(5) 応募方法

郵便、FAX、Eメール、持参のいずれの方法でも可能

（応募用紙は、同課、区役所等で配布。市ホームページからダウンロードも可能）

(6) 募集期間

平成 24 年 5 月 15 日（火）～6 月 29 日（金）（必着）

3 養成プログラム

区分	被爆体験伝承者	被爆体験証言者
平成24年度	研修（被爆の実相の講義※、話法技術の講義・実技）	
	研修（平和文化センターが委嘱している証言者による被爆体験講話の聴講）	—
	証言者と伝承候補者との交流会	
平成25年度	証言者と伝承候補者とのマッチング	講話実習
	証言者から伝承候補者への被爆体験等の伝授	証言者として平和文化センターが委嘱
	伝承者の認定	
平成26年度	講話実習	証言者による講話の開始
	伝承者として平和文化センターが委嘱	
平成27年度	伝承者による講話の開始	—

※原爆被害の概要、原爆の人体への影響、核兵器をめぐる世界情勢などの講義を予定

4 平成 24 年度の事業概要

(1) 研修

7 月から来年 1 月までの間に全 13 回実施

(2) 交流会

研修期間中に全 3 回実施

被爆体験伝承者、被爆体験証言者を募集します

被爆者の高齢化が進み、被爆体験を直接語り継ぐことができる方が減少している中、被爆者の被爆体験や平和への思いを次世代に確実に伝えるため、被爆体験証言者の被爆体験等を受け継ぎ、それを伝える被爆体験伝承者の養成を行うこととし、その研修受講者を募集します。

また、被爆者の中には、新たに、自らの被爆体験を広く後世に伝えたいという意向をお持ちの方もおられることから、自らの被爆体験等を語る被爆体験証言者を募ります。

■ 募集対象者

- ・ **被爆体験伝承者**(被爆体験証言者の被爆体験等を受け継ぎ、それを伝える方)
- ・ **被爆体験証言者**(自らの被爆体験等を語る方)

■ 全体スケジュール

研修期間は、被爆体験伝承者は概ね3年間、被爆体験証言者は概ね2年間を予定しています。今年度は被爆の実相や話法技術等の講義を行い、来年度以降は被爆体験講話の実習が中心となる予定です。

研修終了後は、本市が講話内容を確認の上、平和文化センターに委嘱された後、平和記念資料館等で修学旅行生や海外からの訪問者等を対象に被爆体験講話を実施していただきます。

■ 今年度の研修スケジュール(全13回)

【被爆の実相、話法技術】

7/12(木)・7/13(金)(13時～17時)、7/17(火)(9時～12時)、
7/20(金)・7/21(土)(9時～16時の間で2時間)

【被爆体験講話】

7/17(火)(13時～15時)、7/18(水)、12/3(月)～5(水)、12/7(金)、
1/15(火)～16(水)、1/17(木)(11時～13時)

(注1)時間の記載がないものは、9時～16時

(注2)研修場所はいずれも平和記念資料館会議室

(注3)被爆体験証言者については、被爆体験講話の受講は任意です。

(注4)被爆体験伝承者については、別途、協力を頂く被爆体験証言者の方との交流会を3回程度開催する予定です。

■ 費用負担

教材費など研修の受講に伴う参加費用は不要です。

■ 応募資格

意欲のある方なら、どなたでも応募可能です(年齢、住所などは一切問いません。)

■ 応募方法

応募用紙(裏面)に必要事項を御記入の上、裏面の応募先まで、郵便、FAX、Eメールでお送りいただくか、御持参ください。

■ 募集期間

平成24年(2012年)5月15日(火)～6月29日(金)(必着)

※ **応募用紙、応募先・お問い合わせ先は裏面にあります。**

被爆体験伝承者・被爆体験証言者の養成研修 受講者応募用紙

応募区分(応募される区分について、いずれか一方に○を付けてください。)		
①被爆体験伝承者	②被爆体験証言者	
ふりがな 氏名	男・女	生年月日・年齢 年 月 日 (歳)
現住所・連絡先 〒		
電話() —	FAX() —	
Eメール		
応募された動機を御記入ください。		
これまで、平和に関するボランティア活動の経験(ピースボランティア、朗読ボランティア等)があれば、御記入ください。		
被爆体験講話の活動に活かすことができるような資格・特技(外国語、手話等)があれば、御記入ください。		

応募先・お問い合わせ先

広島市市民局国際平和推進部平和推進課
 〒730-0811 広島市中区中島町1番5号 広島国際会議場3階
 電話 082-242-7831 FAX 082-242-7452
 Eメール peace@city.hiroshima.jp